

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

2022年度事業報告及び決算報告

2022年度事業・活動報告

1 事業期間 2022年4月1日～2023年3月31日

2 年度総括

2022年度は新型コロナウイルスの影響から前半はイベントの縮小・中止などありましたが、後半は少しずつではありますが通常の活動に戻ってきた一年でした。

大きな継続事業はおおむね予定通り進めることができました。結果として川口きずな館とJR川口プラザは前年と同等の利用者がありました。川口運動公園はキャンプ場の利用者が増え前年度の実績を上回ることができました。コミュニティバスは地域住民の高齢化の影響で利用者の減少が顕著になっていますが生活交通の足としてより使いやすく安全運行を心がけています。

自主事業ですが、レンタカー事業は利用が若干の利用増。会員懇談会やお互いさまサポートは、住民、会員サービスに取り組み、継続参加者も増え、好評をいただいております。ただ、大人数のイベントを行えなかったことが残念でありました。商工会・観光協会との協力関係はさらに進み、川口地域情報発信事業にSNSを活用した情報発信を進めてきましたが、いったん節目を向けえることとなりました。この活動を中心になって進めていたスタッフが4月から独立して今後も継続していけることになっています。

制限のある中で活動した年間の結果をまとめました。

3 諸会議

1) 2022年度 総会の開催

2022年6月4日（土）

会員数：個人171名・団体4団体 合計175名

出席者数：110名

各議案について、出席会員が過半数を超えたため、原案通り、承認可決された。

2) 理事会の開催

第1回：2022年5月12日（木）

第2回：7月28日（木）

第3回：10月26日（水）

第4回：2023年2月13日（月）

第5回：2023年4月26日（水）

2022年度事業報告

1.川口きずな館

施設管理及び運営事業

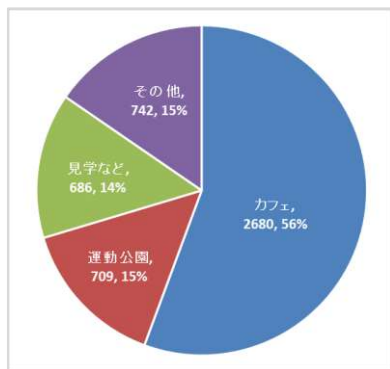
事業区分：長岡市補助金事業

内 容：地域の絆・川口物語を後世に伝える事業

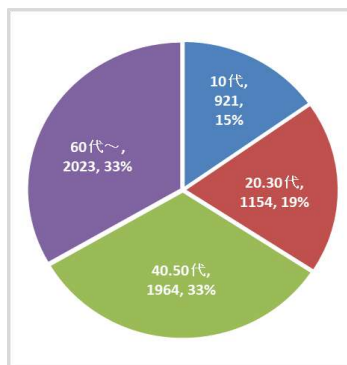
【実施概要】 誰もが楽しめる川口きずな館づくり（持込企画・交流イベント）
川口きずな館の来館者満足度向上（カフェ機能や館内外レイアウトの充実）
地域の絆の収集と活用・広報活動の実施（情報発信）

【実績】 個人利用4,817人 団体利用288人 来館者合計5,105人（前年5,832人）
主な個人利用者内訳（カフェ利用2,680人 公園受付709人 見学その他1,428人）

【図1】 目的別来館者



【図2】 年代別来館者



【所見】 7月は週末の悪天候（雨・台風）、12.1月の大雪の影響による臨時閉館などもあり、全体的な来館者については伸び悩んでいるが、閑散期である2.3月はイベント実施の効果もあり、多世代で来館者が増加となった。その中でも「ワサコキのトリセツ」は新たな活用もあり「ベビーフォト」や「楽器練習」など館内を活用した利用や具体的な相談件数が増えた。また、新しく始めた「おさがりひろば」は好評で毎月開催することでイベントの定着化を図り、子育て世代（20.30代）来館者の増加を図れた。「防災イベント」などを通して中越大震災の記録の伝承として「遊びから学べる防災イベント」を行った。



【イベント】 夏休みワークショップ



【イベント】 きずなDAYS「おさがりひろば」

2.川口運動公園

施設管理及び運営事業

事業区分：長岡市指定管理業務（公園施設等維持管理事業）

内 容：川口運動公園の指定管理の業務。グリーン産業株式会社・株式会社山崎組・NPO法人くらしサポート越後川口の三社によるJV「川口運動公園運営グループ」での運営。

【実施概要】 自然を満喫。気軽に遊べるピクニック広場から本格アウトドアもできるキャンプ場、野球場、テニスコート、体育館、室内ゲートボール場とスポーツ施設も充実。子供からシニアまで気軽に楽しめる公園として運営。

【実績】 運動エリア 6,739人（前年 6,477人）売上 629,050円（前年 607,000円）
キャンプ場 1,218人（前年 715人）売上 1,510,678円（前年 1,156,687円）

【所見】 通常の運動公園やスポーツ施設としての利用以外に、昨今のキャンプブームもあり「キャンプ利用」に特化した新たな取り組みを実施。閑散期となる冬季間に多目的広場を使った「雪中キャンプ」を試験的に実施。約30名の利用があり。来年度は更なる利用拡大が図れるように検討を進めて行く。

自主活動として以前より行っていた「コスプレ利用」は、雪上でのコスプレ撮影に特化した形で進めている。雪上撮影可能な場所が少ないため重宝されている。

地域活性事業として「竹田かんじきウォーク」。感染症による規制緩和されたことにより3年ぶりの開催となった。

市と協議を行いながら、施設の利用者減少対策・公園の活性化を目指し、スポーツ利用に限定せず、枠にはまらない利用方法についてSNSなどを通じてPRし、各施設の特性を生かした利用促進を行った。



多目的グラウンドを新たな利用価値「雪中キャンプ」



竹田かんじきウォーク（協力事業）



雪上コスプレ撮影会

3.コミュニティバス

地域公共交通運行管理事業

事業区分：長岡市川口地域生活交通運行補助金事業

内 容：地域の足となる「コミュニティバス」の運行管理事業。

【実施概要】 交通弱者や買い物など生活交通を必要とする人が主に利用する「地域の足となるコミュニティバス」の運行を実施。
安心安全な運行管理を徹底。今年も事故0を達成。

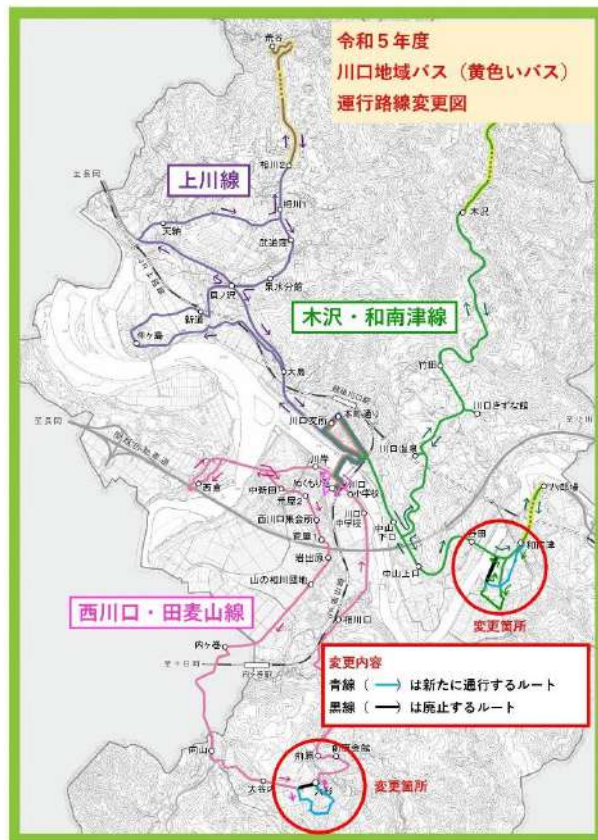
【実績】 利用者数 7,435人（前年 7,652人）
運賃収入 1,052,500円（前年 1,136,600円）

【所見】 新型コロナウイルスは落ち着きを見せつつあるが、利用者数減少に歯止めがかからず減少が続いている。川口地域の人口が運行開始当時の平成25年より900人近くの人口が減少となっており、利用者数を増加させることが厳しい現状となっている。チラシやくらサポ便り、SNSなどを使い、地域住民や地域外利用促進活動を継続的に実施してきた。以前より利用者から、集落内の運行路線延長をしてほしいとの要望を受け、2022年度に市と協議を進め、検討を行い、「新運行時間・新路線」として2023年4月より新ダイヤでの運行を行っている。

【広報資料】



コミュニティバス広報資料



令和5年度運行路線変更図

4.JR川口プラザ

施設管理及び運営事業

事業区分：JR東日本信濃川発電所PR川口プラザ施設管理

内 容：気軽に集える場所の提供。

【実施概要】 施設の管理運営、老若男女が交流できるイベントの実施。
(誰もが参加でき、楽しみながら活躍できる場事業)

【実績】 来館者数 5,146人 (前年 4,559人)
定期団体利用数 6団体 (1団体約10~30人)
開催イベント件数 11件 (前年 8件)

【所見】 定期利用者の利用はコロナ禍前に戻った。定期利用以外に会議や打ち合わせなどの利用も多くあり、全室埋まる日も多くあった。土日の利用も増えている。老若男女問わず様々な形での利用があった。

交流イベント(寄合っこ事業)はほぼ毎月開催ができた。主に高齢者向け企画を中心に開催。特に冬期間は住民交流が少なくなるため、お茶のみ会や手芸などの企画を行って、引きこもりがちな時期に交流促進活動を積極的に進めた。



プラザde寄合っこ
「お茶会&手芸」



プラザde寄合っこ
「映画鑑賞会」



一般利用の様子
「SNS講座」



一般利用の様子
「西川口地区避難訓練(過去)」

5.くらサポ自主事業

1 レンタカー事業

事業区分：自主事業

内 容：10人乗りトヨタハイエース（ETC車載器・車載カメラ付）管理貸出。
2022年10月に2台入替を実施（旧黄バスを買上げ）

【実施概要】 予約管理の徹底。車内清掃の実施。

【実 績】 会員 17件 一般 3件 コミュニティバス予備車両（代替車） 26件
合計 46件（前年 41件）
売上 677,600円（前年 508,200円）

【所 見】 貸出件数、利用回数ともに前年比を上回る。車両を新しく入れ替えを実施。旧コミュニティバスを買上げ、レンタカーとして登録。車載カメラや踏み込み防止装置などの安全装置を向上させ、より使いやすい車両となった。

2 会員懇談会

事業区分：自主事業

内 容：くらサポ会員の皆さんとくらサポ理事・職員が直接コミュニケーションを取れる場。

【実施概要】 お買い物ツアーや観光旅行など、会員の皆さんが楽しめる企画を計画。

【実 績】 新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで12月に実施。感染防止の観点から参加人数を10名程度とし、また行先も近郊にとどめるなど対策を講じた。行先は長岡市内にオープンした「道の駅 ながおか花火館」見学やお買い物などの企画で実施。8名の参加があり。久しぶりの開催ではあったが参加者からは満足していただいた。

3 お互いさまサポート

事業区分：自主事業

内 容：ちょこっと困ったことを会員間でお互いに助け合える事業

【実施概要】 まかせて会員：お手伝い、協力できる人。
おねがい会員：困ったことがあるのでお手伝いしてほしい人。

【実 績】 お買い物バス運行

【所 見】 需要の聞き取りで1番多く上がったのが「川口地域内で買えないモノを買いに行きたい」との要望。「被服・薬・日用雑貨品」など川口地域内では買えないモノを小千谷市まで買い物に行きたいとの要望が多くあり、「買い物バス」を運行。しかし制度や解釈に問題があり今後はくらサポ会員限定で不定期開催を実施予定。

4 商工会・観光協会協力事業（かわぐっち活用）

事業区分：自主事業「川口観光協会協力事業」

内 容：川口地域公式マスコットキャラクター「かわぐっち」を活用した川口地域の魅力発信事業。

【実施概要】 川口観光協会から「かわぐっちの有効活用への協力」依頼があり、以下の内容で協力を行った。

TwitterなどSNSを活用した情報の発信

イベントの参加

グッズの販売

川口地域の情報収集（SNS掲載用写真撮影など）

【実績】 Twitterを中心にSNSを活用した情報発信を定期的に更新。

フォロワー数 1,800人（前年度1,600人）

川口小学校の「交通安全教室」や子育ての駅すこやかなどからイベント企画への出演依頼があり。地元のマスコットキャラクターとして外部活動へも協力し、地域住民への認知度向上へ活動を進めた。

【所見】 地域住民やキャラクターファンに対し「かわぐっち」がSNSを通じて川口地域の魅力や発信し続けることで、川口地域を知ってもらえるきっかけとなり、新たにキャラクターファンや新しい川口ファンなど一定数獲得するところがあった。

新たな取組として一定の成果を残すことができたため、今年度いっぱい事業終了となる。今後もかわぐっちへのイベント参加時の応援などは継続して行っていく。



川口小学校自転車教室



長岡青年会議所主催イベント参加



女みこし40周年ノベルティグッズに
かわぐっちが採用される

5 川口地域情報発信事業（2021年度新規事業）

事業区分：長岡市補助金事業「持続的な地域づくり団体支援」自主事業「情報発信チーム」

内 容：川口地域の情報をまとめ、さまざまな形で発信を行っていく事業。

【実施概要】 「観光の窓口（かわぐちコンシェルジュ）」として川口地域の商工・観光情報をSNSやホームページなどを活用し、地域内外を問わず情報が得やすく常に最新の情報がわかるように発信を行った。

【実績】 川口観光協会Instagram運営。フォロワー339人(2021年度 125人)
川口観光協会YouTube投稿・動画作成。登録者数226人（前年度 40人増）
川口地域公式キャラクター「かわぐっち」撮影協力。
かわぐちコンシェルジュとして地域紹介活動。
川口観光大使を起用した川口紹介動画3本、川口観光マップ作成。
地域イベント情報収集、取材。

【所見】 市の補助事業期間の2年間の2年目。継続して川口地域情報をSNSなど活用し情報を発信することにより川口地域を知ってもらえる機会や情報を見て実際に訪れてくれる人も出始めており着実に交流人口を増やすことができた。
外部との交流事業の成果として、地域外企業と地元企業の協力関係構築への協力が出来、地域活性の一環へとつながった。
また、「かわぐちコンシェルジュ」として地域情報の説明やイベント開催時の司会進行、アテンド、マスコミ取材対応等にも積極的に関わり、役割の一端を担えた。
活動任期が2年間と短い中ではあったが、一定の成果を残せ、活動の一部は川口観光協会へと引継ぎ、活動は今年度で事業終了となる。

【成果物】



「えちご川口観光マップ」
新しい観光マップ作製



「僕が住む町つくる町」
川口魅力いっぱい写真集
2年間の取材の成果をまとめた1冊

6 くらサポ10周年企画展「サポフェス」

- 【実施概要】 設立10周年を迎え、会員の皆さんとともに節目を祝う催し物「サポフェス」を開催。
- 【実績】 新型コロナウイルス感染防止のため開催を断念。2021年11月に、記念品を製作し、会員全員へ配布を行った。
- 【所見】 新型コロナウイルスが完全に鎮静化していないため、大規模イベント開催を自粛。2年連続開催できなかったため企画自体中止と決定。

7 会員の確保

- 【実施概要】 コミュニティバス利用者やイベント参加者へ会員勧誘などを実施。2022年度より個人会員の種別を「正会員」「準会員」と明確化した。
- 【実績】 新規正会員3名・新規準会員6名・新規団体会員1団体
退会個人会員14名
- 【所見】 会員種別を明確化したため、コミュニティバス利用や施設利用などに特化した方々は準会員に変更される方もいました。また新規会員も準会員を選ばれる方が多く、より会員になりやすくなった結果と思われる。

(2023年3月末日現在)

会員数	2021 年度		会員種別	2022 年度	合計数
個人会員	171 名 (世帯)	→	正会員	133 名	166 名
			準会員	33 名	
団体会員	4 団体	→	団体会員	5 団体	

決算報告書

第12期

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

新潟県長岡市西川口1250番地

2022年度 活動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

科 目	金 額 (単位:円)		備 考
	2022年度予算	2022年度決算	
I 経常収益			
1. 受取会費	370,000	365,500	
正・準会員受取会費	320,000	315,500	@2,000円×133名、@1,500円×33名
団体会員受取会費	50,000	50,000	@10,000円×5団体
2. 事業収益	46,310,000	46,712,951	
1) 事業収益			
自主事業収益	1,240,000	1,133,100	(B1) コミュニティバス利用運賃収入
	800,000	717,600	(B2) レンタカー収入
	500,000	1,133,062	(B3) カフェ売上・イベント参加収入・お互い様サポート
	860,000	360,000	(B4) 広報・情報事業
受託事業収益	8,800,000	8,856,818	(B5) 川口プラザ管理運営
	7,750,000	8,325,464	(B6) 運動公園指定管理3社JV (50%配分)
2) 補助金			
	11,710,000	11,578,000	(C1) 長岡市補助金 (コミュニティバス運行管理)
	11,750,000	11,724,081	(C2) 長岡市補助金 (川口きずな館管理運営・防災学習)
	2,900,000	2,884,826	(C3) 長岡市補助金 (情報発信)
3. その他収益	100,000	651,952	
受取利息	0	193	預金利息
雑収益	100,000	651,759	コピー収入・固定資産売却益等
当期経常収益合計 (A)	46,780,000	47,730,403	

II 経常費用	2022年度予算	2022年度決算	
1. 事業費計	46,200,000	44,909,390	
1) 人件費計	21,920,000	22,617,832	
給料手当	19,761,000	20,243,846	職員3名・パート2名・運転手4名・理事
法定福利費	1,707,000	1,704,946	社会保険料・労働保険料
福利厚生費	452,000	669,040	通勤手当・健康診断
2) その他経費計	23,380,000	22,291,558	
材料仕入費	350,000	235,043	物販・カフェ販売材料仕入、イベント材料
委託作業費	10,000,000	9,424,812	運動公園配分費・震央管理委託費・川口きずな館防犯経費
印刷製本費	250,000	223,936	イベントチラシ、地域情報マップ作成
旅費交通費	100,000	62,635	
車両経費	800,000	557,832	コミュニティバス、レンタカー経費
通信費	600,000	619,907	電話料、コピー機等
消耗品費	1,000,000	1,315,251	事務用品、衛生用品、コロナウイルス対策費
修繕費	500,000	291,690	
賃借料	2,200,000	2,398,000	コミュニティバスリース料等
リース料	650,000	765,072	PCリース・広報車両リース等
減価償却費	1,000,000	1,283,332	レンタカー償却50%
保険料	700,000	760,510	レンタカー、広報車輛保険等
租税公課	1,300,000	1,085,400	消費税等
水道光熱費	800,000	799,339	きずな館
燃料費	2,000,000	1,775,912	コミュニティバス燃料代等
広告宣伝費	0	43,599	イベント情報掲載
支払手数料	30,000	24,836	
その他経費	1,100,000	624,452	継続事業経費等
3) その他	900,000	0	
予備費	900,000	0	他項目へ振替

科 目	金 額 (単位 : 円)		備 考
2. 管理費計	3,420,000	2,808,194	
1) 人件費計	2,050,000	1,615,706	
給料手当	1,488,000	1,115,369	事務局パート2名・理事
法定福利費	18,000	3,733	労働保険料
福利厚生費	44,000	76,604	通勤手当
役員報酬	500,000	420,000	代表理事
2) その他経費計	1,320,000	1,192,488	
印刷製本費	200,000	95,542	くらすポ便り・総会資料等
旅費交通費	40,000	26,350	
リース料	0	52,800	PC、会計ソフト
通信費	300,000	277,863	インターネット等
消耗品費	200,000	13,674	
接待交際費	30,000	37,830	
租税公課	50,000	70,025	法人県・市民税
支払手数料	300,000	370,150	会計事務所・振込手数料等
その他経費	200,000	248,254	継続自主事業経費等
3) その他	50,000	0	
予備費	50,000	0	他項目へ振替
当期経常費用合計 (B)	49,620,000	47,717,584	
当期正味財産増減額 (A - B)	△ 2,840,000	12,819	
前期繰越正味財産額	7,679,000	7,679,641	
次期繰越正味財産額	4,839,000	7,692,460	

2022年度 事業別活動計算書(補足資料)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

単位：千円

区 分	管 理	くらしサポ自主事業		くらしサポ受託事業		長岡市補助金事業				合 計
	くらしサポ管理	くらしサポ事業	レンタカー	JR川口プラザ	運動公園管理	コミュニティバス	川口きずな館	防 災	情報発信	
I 経常収益										
(1) 受取会費	366	0	0	0	0	0	0	0	0	366
(2) 自主事業収益	0	※2 989	718	56	0	1,133	324	47	76	3,343
(3) 受託事業収益	0	0	0	8,857	※1 8,325	0	0	0	0	17,182
(4) 補助金	0	0	0	0	0	11,578	10,750	974	2,885	26,187
(5) その他収益	0	0	※6 520	59	0	0	73	0	0	652
当期経常収益合計	366	989	1,238	8,972	8,325	12,711	11,147	1,021	2,961	47,730

II 経常費用	くらしサポ管理	くらしサポ事業	レンタカー	JR川口プラザ	運動公園管理	コミュニティバス	川口きずな館	防 災	情報発信	合 計
(1) 人件費	1,616	551	0	3,921	321	7,934	7,502	0	2,389	24,234
(2) 材料仕入費	0	52	0	42	0	0	134	7	0	235
(3) 委託作業費	0	※2 336	0	192	※1 7,342	0	※3 785	724	45	9,424
(4) 印刷製本費	96	79	0	0	0	75	18	39	13	320
(5) 旅費交通費	26	5	0	10	19	2	11	3	12	88
(6) 車輛経費	0	0	392	0	0	107	0	0	59	558
(7) 通信費	278	89	0	278	12	0	234	6	0	897
(8) 消耗品費	14	39	0	166	3	427	413	193	74	1,329
(9) 修繕費	0	0	0	0	0	0	292	0	0	292
(10) 賃借料	0	0	0	0	0	※4 2,398	0	0	0	2,398
(11) リース料	53	0	0	259	0	0	269	0	238	819
(12) 接待交際費	38	0	0	0	0	0	0	0	0	38
(13) 減価償却費	0	0	1,283	0	0	0	0	0	0	1,283
(14) 保険料	0	0	247	0	0	328	0	0	186	761
(15) 広告宣伝費	0	0	0	0	0	3	40	0	0	43
(16) 租税公課	70	30	193	416	379	53	11	0	2	1,154
(17) 水道光熱費	0	0	0	0	0	0	800	0	0	800
(18) 燃料費	0	5	0	13	0	1,722	10	0	26	1,776
(19) 支払手数料	※5 370	14	1	0	1	2	4	2	1	395
(20) その他経費	247	45	0	145	3	18	248	47	120	873
当期経常費用合計	2,808	1,245	2,116	5,442	8,080	13,069	10,771	1,021	3,165	47,717
当期正味財産増減額	△ 2,442	△ 256	△ 878	3,530	245	△ 358	376	0	△ 204	13

(注記)

※1 運動公園運営グループJV (3社) 収益・経費のくらしサポ分50%計上

※2 川口観光協会協力事業収益・経費

※3 川口きずな館経費 (セキュリティ等)

※4 コミュニティバス2台分レンタル賃料

※5 会計事務所事務手数料含む

※6 固定資産 (旧レンタカー2台) 売却益

貸借対照表

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

2023年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	1,543,104
現 金	68,160	預り金	134,016
普通預金	2,693,251	未払法人税等	70,000
定期預金	5,000,595	未払消費税等	457,000
現金・預金 計	7,762,006	流動負債 計	2,204,120
(売上債権)		負債の部合計	2,204,120
未収金	1,125,806	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	1,125,806	【正味財産】	
(棚卸資産)		正味財産	7,692,460
棚卸資産	65,739	(うち当期正味財産増加額)	12,819
棚卸資産 計	65,739	正味財産 計	7,692,460
流動資産合計	8,953,551	正味財産の部合計	7,692,460
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	916,668		
什器備品	1		
有形固定資産 計	916,669		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	26,360		
投資その他の資産 計	26,360		
固定資産合計	943,029		
資産の部合計	9,896,580	負債・正味財産の部合計	9,896,580

[税込] (単位：円)

財 産 目 録

特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口

(単位：円)

2023年3月31日現在

科 目	金 額	額
I 資 産 の 部		
1. 流 動 資 産		
現金・預金		
現金手許有高きずな館	32,180	
バス	18,300	
プラザ	17,680	
普通預金		
大光銀行 越後川口支店 No.3008202	2,099,395	
北魚沼農協 川口支店 No.67858	593,856	
定期預金		
大光銀行 越後川口支店 4口	5,000,595	
未収金		
川口運動公園運営グループ 施設管理経費	172,700	
東日本旅客鉄道(株) 運営委託業務費	953,106	
棚卸資産		
販売飲料他	65,739	
流 動 資 産 合 計		8,953,551
2. 固 定 資 産		
車両運搬具		
ハイエース 300わ2084 H29式	458,334	
ハイエース 300わ2085 H29式	458,334	
什器備品		
川口プラザミニキッチン	1	
長期前払費用		
ハイエース 300わ2084 リサイクル料	13,180	
ハイエース 300わ2085 リサイクル料	13,180	
固 定 資 産 合 計		943,029
資 産 合 計		9,896,580
II 負 債 の 部		
1. 流 動 負 債		
未払金		
長岡年金事務所	111,006	
従業員他給料	670,976	
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン	65,799	
JA員の沢給油所	151,077	
(株)ジーシービー	30,274	
東北電力(株)	58,105	
東京海上日動ホールディングス	61,630	
(有)中越清掃社	106,260	
長岡市(補助金返金)	173,093	

その他11件 預り金	114,884		
従業員（社会保険料）	108,270		
従業員（源泉所得税）	22,888		
講師（源泉所得税）	2,858		
未払法人税等			
小千谷税務署（消費税）	457,000		
長岡地域振興局（法人県民税・事業税）	20,000		
長岡市役所（法人市民税）	50,000		
流動負債合計		2,204,120	
負債合計			2,204,120
正味財産合計			7,692,460


監査報告書

2023年5月10日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口
代表理事 丸山 健一 様

2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度における、くらしサポート越後川口の業務について、業務執行内容および収支決算等の監査を実施した結果、次の通り報告します。

1. 業務報告書は、事業計画に基づき適正に業務執行されているものと認めます。
2. 収支決算書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。
3. 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、領収書等の記載と合致していると認めます。

監事 長谷川 久 
監事 上村 光一 